

## 4 工業用水道事業の業務状況

### (1) 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m <sup>3</sup> /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 14 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m <sup>3</sup> /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、竜王町に立地する企業 44 社

### ○給水状況

#### ①彦根工業用水道事業

令和5年度下半期の基本水量は、14社合計 24,886 m<sup>3</sup>/日で、前年度同期と比べ増減はありませんでした。

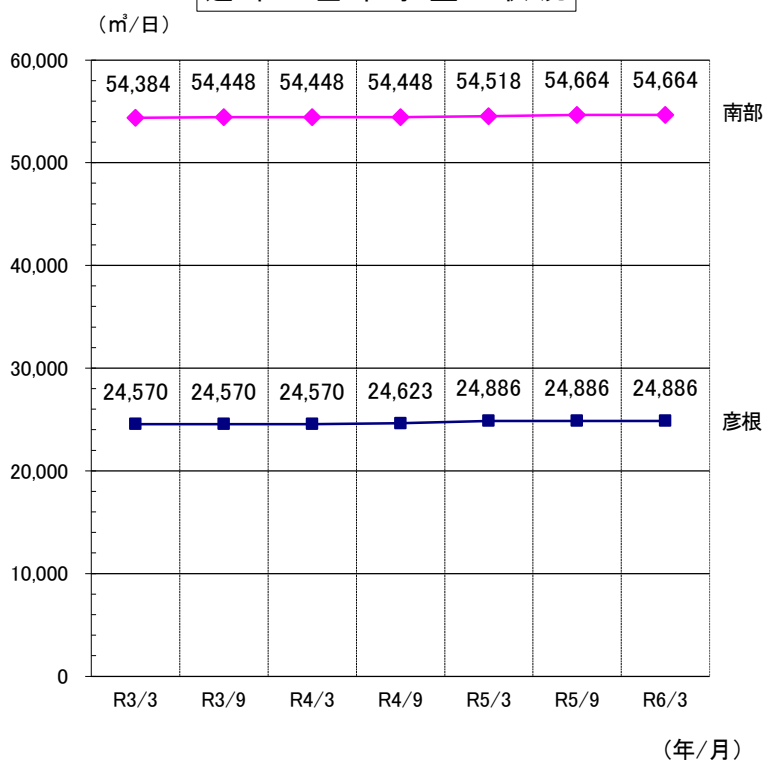
#### ②南部工業用水道事業

令和5年度下半期の基本水量は、44社合計 54,664 m<sup>3</sup>/日で、前年度同期に比べ 146 m<sup>3</sup>/日 (0.3%) 増加しました。

### ○建設改良事業の状況

令和5年度下半期は、彦根工水高宮ライン管路更新工事や、南部工水栗東市六地藏地先配水管整備管路新設詳細設計業務委託等を上半期に引き続き実施しました。

近年の基本水量の状況



### (2) 経理の状況

#### ○予算の補正の状況

令和6年2月定例会議において、事業収益については物価高騰分に充当するための補助金収入の増加等により 40,719 千円増額補正し、事業費用については業務費等の減少等により 118,030 千円減額補正しました。また、資本的収入については工事負担金の減少により 34,033 千円、資本的支出については入札差金等による構築物費の減少および有価証券購入費の減少等により 628,449 千円、それぞれ減額補正しました。

## ○令和5年度予算の執行状況

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

### ●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,169,200	—	50,757	1,219,957	1,228,914	100.7
営業収益	1,055,105	—	△ 6,621	1,048,484	1,052,959	100.4
営業外収益	114,095	—	57,378	171,473	175,955	102.6
工業用水道事業費用	1,105,200	—	△ 116,447	988,753	951,698	96.3
営業費用	1,088,333	—	△ 120,615	967,718	945,147	97.7
営業外費用	16,867	—	4,168	21,035	6,551	31.1

### ●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資本的収入	144,100	—	△ 34,033	110,067	73,869	67.1
補助金	10,600	—	—	10,600	7,000	66.0
諸収入	133,500	—	△ 34,033	99,467	66,869	67.2
資本的支出	1,261,000	597,279	△ 628,049	1,230,230	1,104,525	89.8
建設改良費	720,220	597,279	△ 318,211	999,288	873,606	87.4
企業債償還金	20,960	—	—	20,960	20,960	100.0
固定資産購入費	535	—	△ 332	203	180	88.7
投 資	519,285	—	△ 309,506	209,779	209,779	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和5年6月定例会議、令和5年11月定例会議および令和6年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

## ○決算の状況

### ①損益収支

事業収益は、営業外収益の増加等により、対前年度比5.8%増加の1,112,822千円となりました。一方、事業費用は、営業費用の減少等により、対前年度比6.2%減少の917,059千円となりました。この結果、純利益は、前年度より121,973千円増加し、195,763千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和5年度 決算額 (A)	令和4年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A)-(B)	(A)/(B) %
工業用水道事業収益	1,112,822	1,051,674	61,148	105.8
営 業 収 益	957,239	937,254	19,985	102.1
営 業 外 収 益	155,583	114,420	41,163	136.0
工業用水道事業費用	917,059	977,884	△ 60,825	93.8
営 業 費 用	907,474	975,793	△ 68,319	93.0
営 業 外 費 用	9,585	2,091	7,494	458.4
当 年 度 純 利 益	195,763	73,790	121,973	265.3

②財務状況

令和5年度末の総資産は、前年度より76,484千円(0.5%)増加して14,025,718千円、また、負債は147,810千円(7.0%)減少して1,975,410千円となり、資本は224,294千円(1.9%)増加して12,050,308千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和5年度 決 算 額	令和4年度 決 算 額	比較増減	科 目	令和5年度 決 算 額	令和4年度 決 算 額	比較増減
固定資産	9,039,580	8,656,736	382,844	固定負債	378,313	413,453	△ 35,140
流動資産	4,986,138	5,292,498	△ 306,360	流動負債	251,904	307,219	△ 55,315
				繰上収益	1,345,193	1,402,548	△ 57,355
				負債合計	1,975,410	2,123,220	△ 147,810
				資本金	9,327,503	9,271,542	55,961
				剰余金	2,722,805	2,554,472	168,333
				資本合計	12,050,308	11,826,014	224,294
合 計	14,025,718	13,949,234	76,484	合 計	14,025,718	13,949,234	76,484

③企業債の状況

令和6年3月31日現在の企業債の現在高は90,740千円です。

### ③ 令和6年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は58事業所に1日平均51,339 m<sup>3</sup>の工業用水を供給する予定としています。

彦根工業用水道事業については、多賀敏満寺ライン管路更新工事等を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、栗東市六地藏地先配水管等整備工事等を行うこととしています。

#### ○令和6年度当初予算の概要

##### ●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
工業用水道事業収益		1,163,100	190,188	972,912
	営 業 収 益	1,054,218	174,831	879,387
	営 業 外 収 益	108,882	15,357	93,525
工業用水道事業費用		1,039,100	185,317	853,783
	営 業 費 用	993,494	180,973	812,521
	営 業 外 費 用	45,606	4,344	41,262

##### ●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
資 本 的 収 入		173,600	830	172,770
	補 助 金	28,700	300	28,400
	諸 収 入	144,900	530	144,370
資 本 的 支 出		1,097,700	29,228	1,068,472
	建 設 改 良 費	542,931	26,438	516,493
	企 業 債 償 還 金	21,262	—	21,262
	固 定 資 産 購 入 費	12,626	2,790	9,836
	投 資	520,881	—	520,881

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。